

農家民宿等の取扱いについて

平成19年 4月 1日
新見市都市整備課

農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律(平成6年法律第46号)第2条第5項に規定する農林漁業体験民宿業を営む施設(「農家民宿」という。)、その他これに類する民宿等の施設について、建築基準法上の取扱いは次のとおりとする。

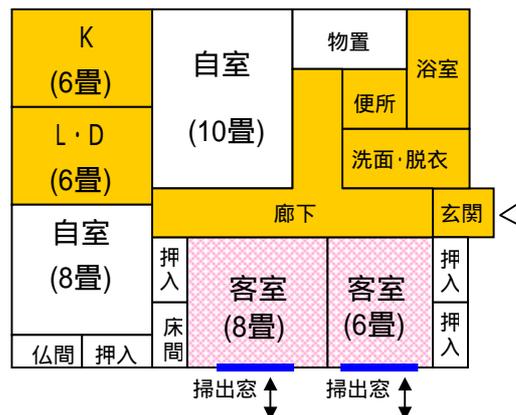
区 分	適 用
1. 次の全てに該当するもの 住宅の一部を農家民宿として利用するもの 客室延べ面積(1)が33㎡未満 各客室から直接外部に容易に避難できること	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">⇒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「住宅」と扱う。</div> </div> <p style="margin-left: 20px;">用途変更の確認申請不要 住宅の基準を適用(内装制限令第128条の4第4項は、兼用住宅の扱い)</p>
2. 次の全てに該当するもの 上記1.に該当しない 旅館用途部分(2)の床面積が100㎡以下	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">⇒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「旅館」と扱う。</div> </div> <p style="margin-left: 20px;">用途変更の確認申請不要 旅館の基準を適用</p>
3. 次の全てに該当するもの 上記1.に該当しない 旅館用途部分(2)の床面積が100㎡超	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">⇒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「旅館」と扱う。</div> </div> <p style="margin-left: 20px;">用途変更の確認申請が必要 旅館の基準を適用</p>

1 客室延べ床面積:客室として利用する室から、通常客が踏み込まない押入・仏間・床間等を除く。

右図 部分。

2 旅館用途部分:旅館として利用される部分の面積。消防法による防火対象物に係る旅館用途面積の算定(共用部の面積按分)とは異なる事に注意。

右図 + 部分。



(参考)

- ・農家民宿等に係る建築基準法上の取扱いについて(技術的助言)(国住指第2496号 H17,1,17)
- ・「簡易宿泊所」(行政例規)(住指発第168号 S39,9,19)
- ・民宿等における消防用設備等に係る消防法令の技術上の基準の特例の適用について(消防予第17号 H19,1,19)